

# 中野こども病院ニュース

平成29年7月10日発行 第47号

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

夏かぜが流行中です！！



まだまだ手足口病が流行中ですが、発熱で来院される患者様も増えてきました。

## 夏かぜって？

一般的には5月から8月にかけてみられるウイルス感染症です。ほとんどはエンテロ系と言われるウイルスです。特徴として、水に強いこと（そのためプールなどで感染しやすい）、腸管系ウイルスと言われ、腸内で増えて便中に排泄されます。

## 熱発だけなら自宅で様子を見て大丈夫ですか？

突然の高熱で発症することが多いですが、目やにやのどの痛み、おう吐・下痢、頭痛、発疹など様々な症状を伴います。熱だけならあわてる必要はありませんが、他の症状を伴ってごはんが食べられない、グッタリするなどの症状があれば早めに受診しましょう。

## 高熱で時々震えています。これってけいれんですか？

高熱の時は悪寒（おかん）といって、ブルブルからだが震えることがあります。けいれんとの違いは、悪寒の時は意識はあること（呼びかけたら反応してくれます）、時間が短い（数秒から数十秒ブルブルします）ことです。ただし悪寒が見られるときは急激に体温が上がっていくサインですので注意してください。

## 寝るときはエアコンをつけて大丈夫ですか？汗をかいたほうがいいのですか？

室温・湿度を適切に保ってあげることは重要です。逆に無理に汗をかかそうとすると、熱中症やけいれんを引き起こす可能性があります。

## 食欲なくてご飯を全然食べません。点滴を受けたら元気になりますか？

点滴の目的は失われた水分とミネラル（塩分など）を補うことにあります。脱水の時は効果がありますがカロリーを補うことは難しいので、食べやすく消化しやすい炭水化物で補いましょう。

## 夏かぜと熱中症の違いは？

夏かぜはウイルスの感染により、からだが防御反応を起こして体温があがります。熱中症は高温多湿の環境下で水分やミネラルが汗や呼吸から失われて、体温が上昇したり様々な症状を引き起こします。いずれの場合もクーリングとミネラルを含んだ水分補給は重要です。

## 熱が下がったと言えるのはいつから？

朝には熱が下がっていたのに夕方～夜にかけてまた熱が出てきましたと夜に受診される方が多くいらっしゃいます。熱が下がったと言えるのは丸一日（24時間）熱が上がらなかった時に初めて解熱したと言えます。前日の夜に熱が高かったら次の日の朝に熱がなくてもお家でゆっくり過ごした方がよいでしょう。

とはいえ朝元気な姿を見ると園や学校に連れて行っても大丈夫なのかな？と思ってしまいますよね。朝元気だからと連れて行ってお昼寝の後や夕方に熱が高いので迎えに来て下さいと携帯が鳴ることもよくある話だと思います。仕事も休めないしできることなら行って欲しいというご家庭がほとんどでしょう。

当院には病児保育があります。小学校6年生まで預けることが出来ます。費用や預ける時間の制限はありますが病気のお子様を看護師と保育士がみさせていただきます。事前登録が必要ですので登録されていない方は是非病院窓口で問い合わせてみて下さい。

## 当院の流行状況

**手足口病**が多数報告されています。特別な治療法はなく、元気になるのを待つしかありません。口の中が痛くて飲食ができないときは受診した方がよいでしょう。

**アデノウイルス**が検出されています。  
咽頭結膜熱（プール熱）の原因ウイルスです。

夏かぜの代表**ヘルパンギーナ**が報告されています。報告数はまだ少ないですがこれから増えていく予想です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（一般に**溶連菌感染症**と呼ばれているものです）が検出されています。喉を綿棒でぬぐって検査をして診断します。抗菌薬を飲む必要があるため早めの診断が必要です。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17  
社会医療法人 真美会 中野こども病院  
TEL: 06-6952-4771  
<http://www.nakano-kodomo.or.jp>



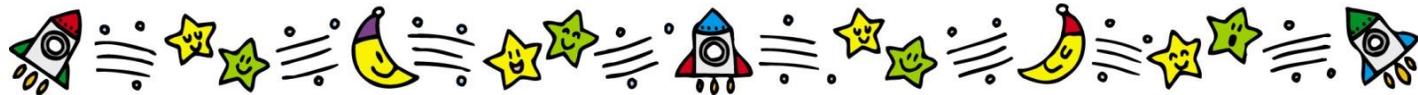
# たなばた



7月5日に7月の病棟行事「たなばたまつり」を行いました。  
各年齢に合わせて織姫と彦星の製作を行いました。  
笹に飾りを飾って「たなばたさま」の歌を歌いました。



病棟や外来の待合にも笹飾りを設置しています。自由に書いて飾ることが出来ますので是非願い事を書いてみてください。  
子どもたちや家族からの願い事が書かれている内容を見て私たちも癒されています。皆さんの願い事が叶いますように…



## 当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしく申し上げます。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。